

# 駿河湾沼津久料港出船

撮影◎伊井泰洋

# 4年に一度のビッグチャンス 沼津西浦沖に大ダイ回遊中



▶大ダイの引きは一味違う。慎重にヤリトリしよう。

▶ハナダイなども交じる



▼コマセカゴのオモりは80号、付けエサ、コマセともオキアミ



▼釣り場は西浦沖の水深75メートル前後、タナは海面から60メートルほど

■沼津のコマセダイは今がチャンス、取材日は最大5.5キロが上がった

▼取材日は午前船で、マダイは大型以外に0.5〜1キロ級が船中4枚



夢の10キロオーバーにも期待!



今期最大7.5kg

魚磯丸で釣れているのは最大7キロ級までだが、それ以上の大型が潜んでいる可能性はある。  
※写真提供：魚磯丸

沼津内浦湾の西浦沖に今、大ダイが回遊している。沼津のコマセダイは周年の釣り物で大型は春の乗っ込みが知られているが、数年に一度、秋に大ダイが回ってくる可能性があるという。前回は4年前で、9月後半から大ダイを連発して大いにぎわったとか。  
今年夏からハリス切れなどの兆候があり、取材した久料港の魚磯丸では9月に入って4〜5キロ級を連発、中旬過ぎには最大7.5キロ級、取材日には5.5キロが上がった。前回パターンでは大ダイチャンスは1カ月くらいのことなので、なるべく早めに釣行しよう。(詳細は60ページ参照)



◎駿河湾沼津久料港・魚磯丸  
松崎 英信船長